

# 令和4年度 福井県消費生活センター委託事業 消費生活講座 開催報告

3年ぶりにリアルでの講座を開催しました。ハイブリッド型(リアル+オンライン型)の講座も取り入れ、たくさんの方にご参加いただきました。「消費者教育担い手養成講座」・「親子体験講座」・「くらしの講座」など、今年度開催した講座の様子や参加者からの感想、講座で学習したことなどをご紹介します。これからも様々な企画をご案内していきますので、次回のご参加をお待ちしております！



## 消費者教育担い手養成講座「わたしの選択とこれからのくらし 暮らしの基本セミナー」

9月から11月までの毎週月曜日の午前中、ハイブリッド型(リアル+オンライン型)の10回連続講座を開催しました。消費者市民社会を大きなテーマとし、消費生活についての知識を広め、周囲にも伝えられる消費者教育のリーダー育成をめざしました。地域で活動されている県内の消費者団体との交流会も開催しました。

### 9月5日 開講式・第1回『環境に優しい消費』 「私たちの行動が未来をつくる できることから始めよう」

より良い地域や社会をつくるために何ができるのかをテーマに、エシカル消費や消費者市民社会、消費者行政の取組みについてお話いただきました。



開講のご挨拶を  
いただきました



福井県消費生活センター  
所長 柳原仁一氏



講師：福井県 安全環境部 県民安全課 新田直哉氏

自らの消費行動が、  
地域や社会に与える  
影響を理解し、  
エシカル消費を実  
践し、SDGsの実  
現を目指しましょう。

消費者団体との交流会



福井市くらしの会  
会長 田村洋子氏

持続可能で  
豊かな社会  
をどう実現す  
るか、学習を  
通して消費  
者力、生活  
力を養いま  
しょう。

### 9月12日 第2回『食生活に役立つ基礎知識』 「これだけは知っておきたい 食の安全安心とSDGs」

食品の安全安心に関する正しい知識を中心に、SDGsやエシカル消費、食品ロスについてお話いただきました。



講師：至学館大学 健康科学部 名誉教授 小塚諭氏

間違った情報  
に惑わされな  
いこと。食品表  
示を読み取る  
力は、エシカル  
消費やSDGs  
に繋がります。



消費者団体との交流会



敦賀市消費者連絡協議会  
副会長 増田正樹氏

それぞれの地域  
で、消費者の立  
場を向上させる  
活動に関心を  
持ってください。

### 9月19日 第3回『変化する家計の常識』 「原油や穀物価格の高騰 私たちのくらしへの影響は？」

現在の物価高の影響が私たちの家計にどのような影響を与えているのか、私たちは家計をどう見直していかなければならないのかを解説されました。



講師：暮らしのマナープラン相談センター福井 所長 堂埜聖氏

将来を見据えた  
具体的な対策を  
考えた時、資産  
運用でお金の寿  
命を延ばすのも  
大事なことです。

## 9月26日 第4回『ウェルビーイングとくらし』

「つながりは幸せの源 より幸せに生きるには」

ウェルビーイング(幸せの実感)とはどのようなものなのか、どうしたら人は幸せを実感できるのか、福井でのまちづくりの活動事例なども含めながら、ご講義いただきました。



ウェルビーイングは、人の身体や精神的な繋がりを大事にしていこうというもの。自分にとっての幸せとは何かを大切にしてください。

講師：福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野翔氏

## 10月3日 第5回『災害時の地域コミュニティ』 「子どもや高齢者への備え 安心して暮らせる地域づくり」

震災での救護活動や被災者こころのケア活動などの経験をもとに、安心して暮らせる地域づくりに欠かせないことについてお話いただきました。

消費者団体との交流会



避難訓練への参加、正しい知識や情報の収集、自助・共助・近助を大切にし、家族の安否確認の方法や避難場所を話し合っておきましょう。



「もったいない」を合言葉に、いらなくなったものを譲り合う活動「蚤の市」を開催しています。

講師：日本赤十字社 福井県支部 事務局付部長 山本裕行氏

勝山市消費者団体連絡協議会  
会長 山場真理子氏

## 10月10日 第6回『ネット時代の心構え』 「巻き込まれないための対策 ネットの正しい使い方」

ネット通販でのチェックポイントや詐欺サイトの特徴など、大事な部分を事前にチェックして安全な買い物をするこことネット上の情報は全てうのみにしないことなど、詳しく解説されました。

消費者団体との交流会



ネット被害はグローバル化しているので、すぐに行動せず客観視して考える癖をつけること。これからも積極的な情報収集をしてください。



4つのグループに分かれ、地域とのかかわりを大切にしながら、消費者の意識向上に繋がる取り組みを行っています。

講師：(一社)ECネットワーク 理事 原田由里氏

越前市消費者グループ連絡協議会  
会長 川崎則子氏

## 10月17日 第7回『商品テストを体験しよう』 「センターの役割について学ぼう 食品の塩分濃度測定」

福井県消費生活センターの商品テスト室を会場に、消費者トラブルを防ぐための知識を学ぶ”ミニ講義”と実習(味噌汁やカップヌードルなど7種類の塩分濃度測定)を行いました。

第6回講座の復習をかねて  
問題が出されました。



カップ麺には、めん・かやくに加えて、スープから摂取する塩分量にも気をつける必要があります。



ネット上で取り引きできるフリマサービスの仕組みや利用規約を正しく理解しましょう。

講師：福井県消費生活センター研究員 井藤有美氏

講師：消費生活相談員 楯郁代氏



## 10月24日 第8回『身近なトラブル 製品事故』 「あなたにも事故は起こる？身の回りの安全の再点検を」

製品を購入するときには、安全性が確保されているPSマークのついた製品を選ぶことに加えて、私たち自身が製品を正しく取り扱う事が大切であることを強調されました。



製造者には「つくる責任」があり、私たちには「つかう責任」があります。



講師：(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 消費生活アドバイザー 中村英子氏

### 消費者団体との交流会



フードドライブ活動や消費者被害未然防止の寸劇の動画作成等を行いました。活動の見える化を目指しています。

鯖江市くらしをよくする会 会長 水野豊美子氏

## 10月31日 第9回『聴く力&伝える力をつける』 「つながろう、身につけよう！良好な人間関係を築くスキル」

コミュニケーションスキルを学ぶ目的は、摩擦の少ない人間関係を築くこと。自分の気持ちを相手に正しく伝えて、相手の気持ちも理解することを繰り返していくことと、教えていただきました。



第一印象の決め手は外見で、健康管理と同じように、印象管理もまた重要なポイントです。



講師：司会&話し方・マナー講師 三河文代氏

良い姿勢の作り方など、身体を動かして心で感じながらトレーニングしました♡



## 11月7日 閉講式 第10回『まとめ・消費者市民社会』 「みんなで作ろう！消費者が主役の社会」

世界の状況やくらしの現状、社会の課題などを取り上げ、消費者市民の役割や責任、そして今私たちにできることについてお話いただきました。



私たち一人ひとりが消費者としての責任を果たし、他人事ではなく、当事者として見直すことが、私たちの社会を守っていくことにつながります。

### 消費者団体との交流会



自主研究組織として、身近な問題を取り上げ、調査や商品テスト等を行っています。

県消費生活研究会 会長 吉田由美江氏

### 閉講式

セミナーに8回以上出席された受講生に修了証書を授与しました。



10回の講座を通して「消費者市民社会」を形成する消費者になるための考え方や具体的な行動を学びました。思いやりの心でつながり、地域の学びあい・支えあいを大切することや、社会と環境を考えた消費スタイルを実践することなど、消費者として「自分ができていることは何か」を考える機会となりました。



## 消費生活セミナー 親子体験講座

今年度は、午前と午後の2回、感染対策を行いながら、リアルでの講座を開催し、31名の方にご参加いただきました。

### 9月24日(土)「マイクロスコープを使って身近なものを拡大観察しよう！」

福井県消費生活センターの商品テスト室を会場に、消費者トラブルを防ぐための知識を学ぶ“ミニ講義”と、様々な素材のマスクの拡大観察をしました。不織布やウレタン、布(ガーゼ)では網目の大きさに違いがあることが分かり、目で見る世界とは違うマイクロの世界を楽しみました。

#### 参加者からの感想

- アルミホイルのくっつかない理由が分かった。
- 新聞紙を拡大すると点々になったのでびっくりした。
- 砂糖や塩が、拡大すると全然違うものになって驚いた。

マイクロスコープの動かし方を学び、注意深く操作



福井県消費生活センター  
研究員 井藤有美氏

オンラインゲーム課金トラブル等注意喚起するミニ講義



福井県消費生活センター  
消費生活相談員 水口美穂氏

## 消費生活セミナー 暮らしの講座

今年度は、ハイブリッド型(リアル+オンライン型)で講座を開催し、178名(10月末時点)の方にご参加いただきました。

### 10月8日(土)「人生100年時代 知らないと損する! ?資産運用のメリット・デメリット」

今のこの時代に必要な資産運用のメリット・デメリットを踏まえた上で、デメリットを小さくする資産運用の方法やインフレ下の資産形成について解説されました。



金融商品は言われるままに購入しないこと。リスク0で高リターンの商品はありません。騙されない為、資産を守る為の金融知識を身につけましょう。



講師：暮らしのマネープラン 相談センター福井  
所長 堂埜 聖氏

#### 参加者からの感想

- 自分事としっかり捉えて、正しい知識を習得しなくてはならないと感じました。
- 年金ネットで自分の将来の年金額が分かると知り、自分の将来についてよく考えます。
- デメリットばかりを考えてしまっては、なかなか前に進めないという事が分かりました。

### 10月28日(金)「あの手この手の消費者トラブル ～クイズで賢く学びま笑～」

トワイライトセミナー

オンラインゲーム、通信販売、クレジット契約、ネガティブ・オプション、ワンクリック請求など、消費者トラブルの様々な手口や事例、その注意点についてクイズを通して解説されました。



最近のトラブルは、巧妙かつ複雑。気をつけていても被害に遭ってしまう事があります。疑問に思ったり、気づいたりできる力を付けましょう。



講師：消費生活専門相談員 中嶋恵美氏

#### 参加者からの感想

- クイズ形式での講座は、難しい事柄も分かりやすかったです。
- 契約、中途解約など18歳の子どものために伝えたいと思いました。
- 直近の法改正も知ることが出来て、良かったです。



## 令和4年度 鯖江市農林政策課委託事業 食の安全安心 親子体験講座 開催報告

午前と午後の2回、感染対策を行いながら、リアル型で講座を開催し、29名の方にご参加いただきました。

7月22日(金)「手作りに挑戦！ジャムの世界をのぞいてみよう」講師：料理アドバイザー 清水知美氏

冷凍ブルーベリーを使ってジャムを作りました。食品表示表を各自作成し、オリジナルのジャムを完成させました。ジャムの糖度と清涼飲料水に入っている砂糖の量を比べ、糖分の取り方も学びました。



ジャムの糖度と清涼飲料水に入っている砂糖の量を比較



食品表示表を作成し、オリジナルジャムの完成♪



### 参加者からの感想

- 食品添加物が全て体に悪いものではないということがわかった。
- レモン果汁で固まったのが、面白かった。ジャムになって嬉しかった。
- 消費期限と賞味期限が違うと分かった。ジャム類には色々な種類があることを知った。

## 令和4年度 鯖江市市民相談課委託事業 食の安全安心 親子体験講座 開催報告

午前と午後の2回、感染対策を行いながら、リアル型で講座を開催し、17名の方にご参加いただきました。

7月27日(水)「今夜のメニューはエシカルカレー お買い物ゲームにチャレンジしよう！」

講師：2030SDGs公認ファシリテーター 高井健史氏  
ふくい未来人材育成プロジェクトメンバー 小玉麻衣氏

エシカル消費や認証マークについて学びました。マイバッグを持参し、被災地産品の利用や地元で採れた野菜の購入など、親子でエシカル消費を意識した食材をお店に見つけに行きました。

### エシカル消費を意識したカレーの食材を見つけにお店へ



### 参加者からの感想

- エシカルは「えいきょうをしっかりと かんがえる」ということが分かった。
- 自分のことだけではなく、これから先の人のことを考えて動けたらいいと思った。
- いつもは気にしていないマークを、今日は意識して買い物した。

## 鯖江市農林政策課委託事業 食の安全安心座学講座のご案内

令和5年2月25日(土)、会場にてリアル開催します！ご参加をお待ちしております！

### 「日々の食事で免疫力アップ！ウイルスに負けない食生活」

食事で高める免疫力！コロナ(ウイルス)に負けない健康な身体づくりのため、普段の食生活を見直し、今私たちができることを学びましょう。

【日 時】 令和5年2月25日(土)13:30~15:00(90分)

【会 場】 鯖江市文化の館 多目的ホール(鯖江市水落町2-25-28)

【講 師】 天谷調理製菓専門学校 管理栄養士 吉田 明日香氏

【締 切】 令和5年2月22日(水)まで 【参加費】 無 料

【定 員】 100名 (先着順・申込必要) ※マスクの着用をお願いします。

【申込方法】 事前に電話またはHP及び右記コードよりお申込みください。

【申込先】 (公社)ふくい・くらしの研究所 TEL 0776-52-0626

URL <http://www.kuranavi.jp/>

下記コードを読み取るか、もしくは、くらナビで検索し、HPからお申し込みください。

お申込みはこちらから↓





## ハーツきつず食育講座 開催

～感染症予防の生活習慣やこの時期の食生活のポイントをお伝えしました～



講師：消費生活アドバイザー 玉村 七重氏

今期も体調不良キャンセルや発熱による入室お断りなどがありました。今後も感染対策をしっかりと行いながら開催します。利用者の関心の大きい不安な化学物質やおやつ糖分など、気を付けたいポイントをお伝えしました。



## 『食』をテーマに 出前講座を開催



◆「おやつの大研究♪ポテトチップスを調べよう」 8月10日 あわら市 金津東子どもクラブ



講師：消費生活アドバイザー 玉村七重氏

子どもたちの大好きなポテトチップス。「1日にどれくらい食べているかな？1回に食べてもいい量はどれくらいかな？」栄養成分表や期限表示を見ながら、ポテトチップスの油分と塩分について調べました。

◆「飲み物に含まれる砂糖の量を調べよう！」 8月22日 あわら市本庄子どもクラブ

マスクを着用し、コロナ対策を取りながらの開催となりました。

講師：福井県民生協 食育の会



## 福井県委託事業 エシカル消費促進事業「エシカルチャレンジ2022」を実施しました！



『エシカルチャレンジ2022』は、エシカル消費に関する情報発信を行うInstagramまたはTwitterをフォローして、「エシカル消費に関するクイズ」に答えた方の中から抽選で、エシカルな福井県産品(3,000円相当)をプレゼントするキャンペーンです。4回の企画の内、第1回～第3回が終了し、たくさんの方にご応募いただきました。

### ご応募いただいた皆様からの声 ♡

- 衣服のリサイクルは取り組んでいましたが、オーガニック商品を買うこともエシカル消費になるとは知りませんでした。これからも意識していきたいです。
- エシカルチャレンジをきっかけに、マークがたくさんあることを知りました。
- 便利さを優先していましたが、少しずつでも取り組んでいきたいです。
- 地産地消の他にもエシカル消費を意識していきたいです。できる限り頑張ります。
- 多くの方がエシカル消費を知って行動する事で環境がより良くなって行くと良いですね。

